

「2019 年度スカウトクラブ総会 議事録」

1.日時 場所：2019 年 2 月 17 日(日) 13:15～15:30

霊南坂教会 1 階ホール

2.出席者：杉原兄,古谷姉,西郷姉,金森兄,五十野兄矢澤姉,澤田兄,高玉兄,戸田兄,小田島姉,臼井兄
以上出席 11 名 賛成委任状:73 名 合計 84 名

3.議事内容：事前配布したスカウトクラブ総会資料にもとづき議案審議

- ・ 団歌斉唱
- ・ 開会式：開会の祈り ----- 杉原兄
- ・ 議長選出 ----- 臼井兄を選出
- ・ 開会の挨拶 ----- 西郷会長
- ・ 議題

1) 出欠葉書の報告 - 会員向け,OB/OG 向け送付した出欠葉書の下記回答状況を説明：臼井

・ OB/OG 向け総会案内葉書 --- 191 名

・ 会員向け出欠,委任状葉書 ---- 199 名

① 委任状況：出席者多数の賛否に同意された人数 ---- 72 名(‘19/2/17 現在)

② 連絡書類等の配布についての回答状況

	[会 報]	[総会資料]
配布継続希望	48 名	33 名
配布不要	18 名	32 名
未回答	6 名	7 名

2) 2018 年度 事業報告 ----- 総会資料参照(2 ページ)。：臼井

3) 2018 年度 決算報告 ----- 総会資料参照(4,5 ページ)。：臼井

4) 2019 年度 事業計画 ----- 総会資料参照(3 ページ)。：臼井

5) その他 ---- 「スカウティングの源流とそのあり方」(仮題)の開催について：西郷,杉原

6) 2019 年度 予算案 ----- 総会資料参照(6 ページ)。：臼井

以上、項 1)～6)議案毎の内容説明と質疑応答(下記項 7)を実施し、賛否を採決し出席者全員の賛成により各議案は承認されました事をご報告いたします。

7) 議案質疑と懇親会内容について(概要)

各提議をもとに参加各位から数多くの意見,提案が有り、活発な討議を行いました。

7-1) 出欠葉書の報告

- ・ 退会を明示は 1 名のみ。連絡不要の方への対応をどの様にするか検討必要。
- ・ GS はメール,SNS で連絡し、紙ベースでの連絡はほとんど無くなった。特に働く女性は多忙で会費振込み法もネット活用をしているのが現状です。
- ・ BS 団委員は 70 歳以上が 60%を越えて高齢化。当然、クラブ会員はそれ以上で高齢化する。それぞれ年金暮らし,外出のし辛さ等があり組織の若返りは急務です。
- ・ 葉書,メール,スマホ等による多様な連絡法を選択/活用が可能な準備が必要では。色々なご意見をもとに本年度中に月例会役員で対応を検討させていただきます。

7-2) 2018 年度 事業報告

- ・ 特段の質問/異議はありませんでした。

7-3) 2018 年度 決算報告

① 決算報告

日下部兄,柳兄による会計監査結果は適正であった旨の連絡と下記改善指摘を受けた事を報告。

次ページへ

- ・収入の分 今年度収入の科目を分かり易く示し、(今年度収入計)とすべき。
 - ・上記の監査役からの指摘をもとに会計報告を修正(*印追加)致しました。
- ② 70周年記念パーティ収支決算最終報告
- ・収入の部 記念式典寄付金分配金(10万円)、支出の部 賛助金納入者への記念品(霊南坂スカウト70年のあゆみ) 送料(57,416円)が確定し最終報告とします。
- ③ 教会バザー関係収支決算報告
- ・収支合計 -58,337円の大幅赤字となった事を説明
原因は、「ジャム売上げ」の減少、「封筒シール」の版下制作/印刷費と売上げ過小、「ジャム引き取り費用」の過大が要因。
(なお、「ジャム」は2月現在完売。「封筒シール」の在庫を継続販売する事で赤字圧縮が可能です)
 - ・本年度は「ジャム」製造再検討と数量減検討、「封筒シール」の継続販売、「ジャム引き取り法」の検討を行い黒字化を計ります。

7-4) 2019年度 事業計画

- ① 次の三項目をテーマに活動し予算立てしている事を説明。
- ・スカウティングのあり方の勉強会を通してクラブの存在を教宣する。
 - ・スカウトクラブ役員構成の若返りと会員の増加を図ります。
 - ・会報発行、霊南坂スカウトの歴史を記録するホームページの充実。

7-5) 「スカウティングの源流とそのあり方」(仮題)の開催について

- ・月例会後に帰宅する車中でいつも倉持君が本件の進め方やスカウトクラブの存在意義の教宣についてどのように進めるか悩んでいた。突然の急逝で----
 - ・昨年総会閉会后、倉持君が私に「他団でスカウト活動について話されている事を霊南坂スカウトに話す機会を是非お願いします。」と云われている。倉持君の思いがいつも気にかかっておりその機会を作る会合を持ちたい。
 - ・毎年実施している各団への些少な支援金をスカウトは認識しているのか？また、スカウトサンデー後のエンターテイメントへの不参加などクラブ側の教宣活動やクラブ会員への登録説明の未実施などクラブ側でやるべき点は色々ある。
 - ・BS,GS各団とスカウトクラブの間に意識差や存在意義差がある事は確かで残念。クラブへの参加等一の説明/PRが必要では。
 - ・ジャンボリーや海外派遣の経験は参加したスカウトに大きな良い影響があり活動を継続する意識付けとなる。スカウトクラブ側から色々な方法(例えば参加者への餞別等)を実施する事でスカウトクラブの意義を意識づけられるのでは。
 - ・来年,再来年はBS/GSの創立記念があり、行事参加への支援に良い機会では。
 - ・個人的な賛助金提供やスカウトクラブ基金の活用も検討してはどうか。
- 等々、活発な意見をいただき、今後の活動方法の検討に役立たせて頂きます。

7-6) 予算編成について

- ・ホームページ法人口座契約の支出計にミスがあり、予算案全体に影響する。
- ・予算案 支出の部に別科目としてホームページ管理を設ければ見易いのでは。
- ・上記指摘項目を修正し、議事録郵送時に修正版を再発行・送付する事とした。

なお、本議事録は発言順序を編集し発言記述が前後した箇所があります。

以上